

認知症の介護サービスについて理解を深める参加者



## 認知症「早めに相談を」 蘭

お元気講座 介護サービス学ぶ 室

ふれあいサロンお元気講座が15日、室蘭市中島町のふれあいサロンほつとなぐらで行われ、地域住民が認知症の介護サービスについて理解を深めた。

お元気号実行委員会、室蘭市地域包括支

援センター憩主催。中島町商店会コンソーシアム共催。同センターの主任ケアマネジャー・後藤律子さんが講師を務めた。約20人が参加した。

後藤さんは「誰でも認知症にかかる可能性

がある。症状を確認したら早めの相談、受診が重要になります」とアドバイス。訪問介護や通所介護、短期入所、小規模多機能型居宅介護などの内容を説明したほか、室蘭市内にあるグループホームも紹介した。

さらに「室蘭には認知症サポート制度があり、カーテンの開け閉めや、郵便ポストの確認などをしています。見守りなどの必要があれば相談して」と助言した。

(石川昌希)